

会 議 録

会議名	平成 29 年度第 2 回東浦町文化財保護審議会	
開催日時	平成 29 年 9 月 21 日 (木) 午後 1 時 30 分から午後 4 時まで	
開催場所	東浦町郷土資料館 講座室、天白遺跡発掘調査現場	
出席者	委員	石原弘幸氏、河合美三男氏、伊藤岱二氏、鈴木勝美氏、福岡猛志氏、高部淑子氏
	事務局	恒川教育長、河合教育部長、磯村生涯学習課長、楠文化財係長、菅沼主任
欠席者	鬼頭秀明氏	
議題等	1 開会 2 あいさつ 3 天白遺跡発掘調査について 4 その他	
傍聴者の数	なし	
審議内容	<p>◆開会 次第に従い会議を開会する。</p> <p>◆あいさつ 石原会長が、秋のお祭りのこと、知多地区の文化財保護委員連絡協議会の内容に触れあいさつ。教育長が天白発掘現場の見学及び報告事項について触れあいさつをする。</p> <p>◆事務局 会議の進行を会長にお願いする。</p> <p>◇会長 次第に従い議事を進める。 次第 3 「天白遺跡発掘調査について」事務局へ説明を求める。</p> <p>◆事務局 天白遺跡発掘調査の遺跡を現地に残して観光振興などに活用したいという意見があるため、現地視察後、遺跡を後世に伝える方法につき委員の意見を聞きたい由説明。続けて天白遺跡の発掘調査概要、現状を説明する。</p> <p>—天白遺跡現場視察—</p> <p>◆事務局 今後の遺跡の活用と保存に対し、意見を求める。</p>	

	<p>◇委員 この時期のものとしては知多半島最大の遺跡と思われる。しかし、そのままの形を保存することは無理であり、区画整理事業であることを考えると埋め戻しが必要で、現状での活用は無理だが何かを残したい。ここが天白遺跡だということがわかるものが置けると良い。また、地域の人たちにも、遺跡のことを知ってもらうため、資料館の展示を工夫して、発掘した状態をイメージできるような、後世の人に遺跡を実際に見るような感動を与えるものが出来たら良い。</p> <p>◇会長 議事を終了し、事務局に進行役を返す。</p> <p>◆事務局 次第4「その他」で、平成29年10月24日の知多地方文化財保護委員会連絡協議会研修会開催と、平成30年1月21日に文化財消防訓練開催を説明。委員に質問等を求める。</p> <p>◇委員 質問なし</p> <p>◆事務局 本日の会議日程をすべて終了した旨を告げ閉会とする。</p>
備考	なし